

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

12 月前半に宇久井半島で見られるなかまたち！



「アオジ ホオジロ科」

留鳥。全長 16cm。スズメより少し大きい。地上を跳ね歩き、昆虫類や草の種子などを採食する。



「サツマゴキブリ マダラゴキブリ科」

体長 25-35mm。小判型で胸背面の縁が淡黄色。野外種で、石や倒木、落ち葉の下に身を潜めている。



駒

「オオキンカメムシ キンカメムシ科」

体長 20-25mm。集団越冬することで知られる南方系の大型カメムシ。大きめの葉の裏を覗いてみよう。



☆「ヒサカキ モッコク科」☆

生育環境をあまり選ばない常緑小高木。直径 4-5mm の果実をつけている。この辺りではビシャコとよぶ。



☆「ハマヒサカキ モッコク科」☆

暖地の海岸に生える常緑低木。白色の花を下向きにつけ、肥料のような独特な匂いを放っている。



☆「サネカズラ マップサ科」☆

常緑つる性の木本。暖地の林縁に多い。果実が美しいため観賞用にも栽培される。別名ビナンカズラ。



☆「タンキリマメ マメ科」☆

海岸近くの野原や林縁に多いつる性多年草。種子は黒色で美しい光沢があり、さやの縁にぶらさがっている。



☆「ヘクソカズラ アカネ科」☆

藪や道端など至る所に生えるつる性多年草。果実は 6mm ほどで熟すと緑色から薄茶色になる。



「サルトリイバラ サルトリイバラ科」

丘陵の林縁や林内に生えるつる性の落葉半低木。7mm ほどの赤い実が目立つ。生け花やリースに使われる。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪

駒・・・駒ヶ崎で観察することができます。

早いもので今年最後の月、師走となりました。

何かと気ぜわしい時期ですが、冬支度を始めた動植物に会いに来ませんか。

皆さまのお越しを職員一同お待ちしております(^0^)/

※ごみは持ち帰りましょう！

※畑に無断で入らないようにしましょう！

※植物や生き物を大切にしましょう！

2022 年 12 月前半号
宇久井ビジターセンター



吉野熊野国立公園 宇久井半島

＜散策時間の目安＞

- ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m
- ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m
- ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m
- ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m
- ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じこく)の浜

千尋の浜

(上地の浜)

松尾展望広場

外の取

フェリーターミナル方面
通行できません

メジロ
キシバト
ヒヨドリ
ウグイス



休暇村
南紀勝浦

至休暇村

トベラ

ヤブツバキ

アキグミ

ヤブツバキ

ヤブツバキ群生地
足元注意

木のすき間から
海が見えます。

ホルトノキ

シロダモ

シロダモ

ハマオモト
ハマダイコン
ハマゴウ
ハマナタマメ

竹林

周囲ルート

シロダモ

ヒサカキ

モチノキ

ヤブツバキ

ハゼノキ
(メジロがよく食べに来ます)

マルバウツギ

オガタマノキ

蛭子神社跡地

上野展望台
防空監視哨

カラサザンショウ

ヒサカキ

アオノクマタケラン

クスノキ

スタジイ

タイミンタチバナ

ヤブニッケイ

カンコノキ

水壺の跡

ネズミモチ

ヒメユズリハ

モチノキ

モチツツジ

木のすき間から浜が見えます。

灯台まであと4分

駒ヶ崎灯台

凡例

駐車場

あすまや

案内板

展望地

水道

お手洗い

自動販売機

車道

舗装路

林内の遊歩道

階段

